



2012.3.15 第14号

Contents

- 朝日城の森の陸貝 評議員 金安健一
- トピックス フィールドサイン
- 第9回助成事業 助成先紹介
 - ・指村奈穂子
 - ・NPO法人加治川ネット21
 - ・いわふね自然愛好会
- イベント案内



春一番に咲くナニワズ



ヨモギの葉の裏で休むヒダリマキマイマイ

皆さんは、左図のカタツムリを見たことがあります。

朝日城の森の陸貝

評議員 金安 健一

このカタツムリはヒダリマキマイマイといいます。日本のカタツムリには右巻と左巻があり、種類によって巻く方向が決まっています。この左巻のカタツムリは、長岡市には普通に見られます。しかし、全国的には、本州中部から東北にかけて生息する、いわば東日本の代表的なカタツムリなのです。饅頭の形をしたマイマイの仲間では、約二〇対一と圧倒的に右巻の種類が多いのです。新潟県には、ヒダリマキマイマイをは

じめ、エムラマイマイ（村上市）、エチゴマイマイ（五泉市）、ムラヤママイマイ（糸魚川市）と大形の左巻のカタツムリが四種類も生息しているのです。しかし、これらのカタツムリはヒダリマキマイマイと違い、生息地が限られた範囲に限定されおり、ヒダリマキマイマイのように広く分布はしていません。そのため、個体数も少なく、マニアによる採取の危機にさらされています。

さて、私は秋晴れに誘われて、一月の午後年休をもらい一人で朝日城の森に入りました。待っていましたばかり、ヒダリマキマイマイとニッポンマイマイ（ヒダリマキマイマイの1/4の大きさ）の2種類を見つける事が出来ました。しかし、この二種類の他には大形の陸貝はなかなか見つかりません。そこで、城址跡の雑木林の真ん中に腰を着き、林床の落ち葉を一枚一枚捲りながら、息を凝らしてそつと覗いてみました。真っ先にピンク色をしたゴマガイ、次にヒダリマキゴマガイ、オカチヨウガイ、そしてミジンヤマタニシの四

第9回助成事業 助成先紹介

**多様な生物の生息する農業用水路護岸の保全について
「護岸の維持・管理と生物の保全」
NPO法人 加治川ネット21**

藤田利昭

新発田市内の六日町、太齋、久保地区などの農業用水路には湧水がみられ、イバラトミヨの他、トノサマガエル、ホトケドジョウ、スナヤツメ、イシガメ、マツカサガイ、モノアラガイなどの絶滅が危惧される生物が生息しています。

これらの水路は、地域の希少な生物を守り、環境を保全しようという関係者の配慮により、今のところ土水路として残されています。しかし、当地区も他の農村集落と同様に、兼業化や高齢化などにより人手が不足し、土水路の維持管理に苦慮しているのが実態です。また、地元小学生の観察会などで土水路の護岸が崩れることがあり、地域の方々から水路の維持や危険防止のため護岸の強化が求められています。

当会では、そのような要望を受け、湧水を水源とする久保地区の農業用水路（清水川）を対象に、地域の住民やNPOでも取り組める簡便、安価で、維持管理しやすく、用水路内の生態系に配慮した護岸強化方法を

検討しました。調査対象の清水川は、水路全域にイバラトミヨが生息するものの、コンクリート水路部分での生息密度は低く、営巣可能な箇所は残された土水路のみとなっています。

土水路は底の泥が深く、護岸も崩れやすくなっているため、護岸に単管パイプを深くさし込み、護岸に沿つて吸い出し防止のシリコーン管を入れ、水路側には生物に配慮した粗朗柵と維持管理の楽な板柵の二種類を作成し、比較しました。

生息する生物種、数を比較すると、表に見られるように明らかに粗朗護岸が優位となりました。生息地周辺の里山の雑木を利用した粗朗は、地域環境の維持管理や景観を考慮すると活用したい素材ですが、近年は粗朗護岸を作成する技術がなく、材料の入手も困難なことから簡単には推進できない状況です。そのような中で、土底が確保される板柵護岸は、簡単に施工でき、維持管理も容易なため、護岸の補強が必要とされた場合の応急処置等に利用したいと考えています。

今回調査を実施した清水川は、新発田市内でイバラトミヨの生息密度が最も高い水路であり、営巣地でもあるのですが、ほ場整備事業が開始された平成一六年頃から湧水量が年

々減少しています。そのため、イバラトミヨやホトケドジョウなどの魚類ばかりでなく、繁茂していたミクリやヤナギモ、ヨシやセリなど水辺の植物も大きく減少しました。

当会では危機的な状況にあるイバラトミヨなどの湧水に依存する生物を保全するため、今後も継続して、粗朗護岸と板柵護岸の状況や生息する生物の調査を実施するとともに、地域の方々と湧水を確保し、環境を保全する取組を続けたいと思います。

表 生息生物の比較

	粗朗		板柵	
	種名	採集数	種名	採集数
生息生物	イバラトミヨ	2	イバラトミヨ	1
	ドジョウ	8	ドジョウ	6
	トノサマガエル	3		
	ツチガエル	5		
	アカハライモリ	2		
	シオカラトンボ	1		
	オオコオイムシ	2		
	ホクリクヨコエビ	多数	ホクリクヨコエビ	多数
	カワニナ	1		
	モノアラガイ	2		



粗朗護岸



板柵護岸